

令和5年度 門真市民プラザ・公民館 指定管理者自己評価結果

【評価対象年度】：令和4年度

1. 総則

指定管理者	特定非営利活動法人トイボックス
事業期間	令和3年4月1日～令和7年3月31日
管理体制	【生涯学習センター】【青少年活動センター】【体育館・グラウンド】 正社員5名、パートタイマー7名 【公民館】正社員3名（うち、1名はルミエールホール館長と兼務）、パートタイマー4名
職員の勤務状況	【市民プラザ】 勤務時間：早番(8:30～17:15)、遅番(12:45～21:30)のシフト制勤務 職員の増減：パートタイマー2名退職（3月末で）・園芸専門職員（正社員）1名1月より勤務 【青少年活動センター内 KADOMA TEENS BASE】 平日：16:00～18:30、土日祝：14:00～18:30でスタッフ1名～2名体制で開所、子どもたちとの関わりを行っている 【公民館】 勤務時間：早番(8:30～17:15)、遅番(13:15～22:00)、夜番（17:00～22:00）のシフト制勤務 【その他】 本部にて経理・総務・企画やデザインなどの業務を統括して行うセクションを設け、業務の効率化とレベルアップを図っている。

2. 施設のサービス水準

(1) 事業達成度の分析・評価

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
運営業務	開館日・時間	【市民プラザ】 9:00～21:30まで開館。 木曜日及び年末年始(12月29日～1月3日)を休館日とする。	【市民プラザ】 9:00～21:30まで開館。 木曜日及び年末年始(12月29日～1月3日)を休館日とする。	基本的に条例に基づき実施した。
		【体育館】 9:00～21:00 【グラウンド】 ・1月、2月、10月～12月 (平日) 9:00～17:00 (土日祝) 8:00～17:00 ・3月、4月、9月 (平日) 9:00～18:00 (土日祝) 8:00～18:00 ・5月～8月 (平日) 9:00～19:00 (土日祝) 7:00～19:00 年末年始(12月29日～1月3日)を休館日とする。		
		【公民館】 9:00～22:00まで開館。 月曜日及び年末年始(12月29日～1月3日)を休館日とする。	9:00～22:00まで開館。 月曜日及び年末年始(12月29日～1月3日)を休館日とする。	基本的に条例に基づき実施した。
受付・案内	基本協定書、業務仕様書に基づき対応する。	それぞれ必要な人員を配置した。 受付には老眼鏡や耳マーク・筆談器を設置した。館内には案内用の誘導表示や各室ごとに利用者がわかる掲示板を設置した。また、地域連携を推進していくため地域総合型スポーツクラブとの連携にて共同で業務を行うなど工夫をした。	基本的に条例に基づき実施した。	
料金設定	市条例に基づき徴収。	市条例に基づき徴収した。	市条例に基づき徴収した。	

	広報・宣伝	ホームページ作成及び運用。 4館（市民プラザ・公民館・ルミエールホール・中塚荘）での取組などをまとめた情報誌の発行。 施設のパンフレットの発行。 チラシやポスターなどの配布、掲示及び回収。	各事業の開催情報などは、市広報・施設ホームページ・施設SNS・館内掲示・地元FM局・クローバーニュースを軸に広報を展開した。事業ごとにチラシを制作し配布した。	各施設で新型コロナウイルス感染対策を実施している旨を広報媒体、館内掲示物などで告知した。
--	-------	---	---	--

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
施設維持管理業務	清掃・保守点検	施設を清潔に保ち、快適な空間を維持できるよう清掃を行う事。 「清掃作業基準表」をもとに実施。 設備保守点検業務に関しては業務仕様書に基づき「設備等保守点検基準表」をもとに実施。	【市民プラザ】 定期設備点検、定期清掃作業にあたっては、専門業者への委託を行い作業を実施した。清掃については必要に応じて見直しをしながら対応した。 【公民館】 機械設備の点検にあたっては、専門業者への委託を行い作業を実施した。清掃作業においても計画書どおり実施した。定期清掃についても事務所スタッフで実施済み。期の途中から専門業者に委託済み。途中から必要に応じて樹木への薬剤散布、剪定、植物の管理等についても実施した。	基本的に条例・指定管理の仕様書等に基づき実施した。
	修繕	基本協定書第19条に基づき実施。	日頃の点検、管理の中で修繕が必要な箇所については門真市と協議をしながら実施した。	修繕が必要な箇所が多く、今後も門真市と協議しながら進めていきたい。今年度実施の「消防設備」や「トイレ」の改修も無事に終了した。

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
利用者数・利用料金		収入目標：9,600千円	【市民プラザ】（①+②+③） 利用者数：167,568名 収入合計：6,602,735円	【市民プラザ】 利用者数：前年比112% 収入合計：前年比110%
			①【生涯学習センター】 利用者数：53,030名(学習室含む) 収入合計：2,178,440円	【生涯学習センター】 利用者数：前年比170% 収入合計：前年比103%
			②【青少年活動センター】 利用者数：28,614人(学習室含む) 収入合計：672,605円	【青少年活動センター】 利用者数：前年比148% 収入合計：前年比125%
			③【体育館・グラウンド】 利用者数：85,924名 収入合計：3,751,690円	【体育館・グラウンド】 利用者数：前年比111% 収入合計：前年比112%
			【公民館】 利用者数：26,723名 収入合計：3,427,905円	【公民館】 利用者数：前年比146% 収入合計：前年比160%
			利用者数合計：194,291名 収入総合計：10,030,640円	利用者数：前年比101% 収入総合計：前年比124%

施設利用等許可業務	利用率	【生涯学習センター】		
		小会議室	39.7%	前年度同様新型コロナウイルス感染拡大防止のため感染対策を講じつつ、少しずつ利用が戻ってきている。2022年度末から利用率も回復の兆しが見えてきた。まだまだ利用率も回復するのに時間を要するが、多くの方の意見を聞きながら施設運営に活かしていきたい。
		第1研修室	41.6%	
		第2研修室	41.4%	
		第1会議室	26.4%	
		第2会議室	42.0%	
		第3会議室	28.8%	
		多目的室	74.8%	
		集会室	54.0%	
		IT視聴覚室	7.1%	
		和室	17.6%	
		プレイルーム	49.7%	
		視聴覚室	13.3%	
		陶芸木工室	57.0%	
		【青少年活動センター】		
		創作室1	32.2%	3階フリースペース 中高生世代の放課後ヒミツキチ「KADOMA TEENS BASE」を4月より常設オープンした。大人の見守りのもと、青少年のさまざまな自主活動をサポートし、各室の青少年利用を促すための拠点として活動を行った。
		創作室2	29.5%	
		練習室1	68.1%	
		練習室2	19.7%	
		練習室3	55.5%	
		多目的室1	79.4%	
		多目的室2	69.8%	
		野外練習場	23.4%	
		【体育館・グラウンド】		
		体育室	80%	大規模修繕を実施済み。今後も利用環境の改善に努めていきたい。
		剣道場	78%	
		柔道場	32%	
		相撲場	11%	
		グラウンド	22%	
		【公民館】		
		集会室	65.4%	昨年度同様新型コロナウイルス感染症による利用の制限がある中、感染対策を講じつつ、少しずつ利用が戻ってきている。2022年度末から利用率も回復の兆しが見えてきた。まだまだ利用率も回復するのに時間を要するが、多くの方の意見を聞きながら施設運営に活かしていきたい。
		児童室	43.5%	
		料理教室	7.3%	
		第1会議室	59.0%	
		第2会議室	49.2%	
		講義室	39.4%	

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
指定事業	生涯学習フェスティバル	まつり等の開催及び開催支援 日頃の練習の成果とサークル同士の交流の場とする。 生涯学習フェスティバル	2022/09/09～11で実施 「展示」10団体 「体験」3団体 「舞台発表」12団体 参加者数（出展・出演・来場者数） 約500名	今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止策をしっかりと講じながら、2021年度は冊子で開催だったので、2年ぶりの開催となった。
指定事業	公民館まつり	【展示のみ】 令和5年3月11日（土）・12日（日） 10：00～15：00 【舞台・販売】 令和5年3月12日（日） 10：00～15：00	約4年ぶりの開催。 参加団体31団体と来館者を合わせると約310人の方が来館された。	実行委員会形式での開催に向けて協議・準備を進め、利用者の日頃の成果を発表する場と、催し物の中にヒーローショーを入れるなど老若男女が楽しめるよう工夫をした。また、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に行いながら開催をした。
指定事業	日本語教室 かどまにほん ごきょうしつ	年間35回以上 【市民プラザ】 水曜日13：30～15：00 *第2期より土曜日14：00～15：30に変更 【公民館】 火曜日19：00～20：30	【市民プラザ】（全3期制） 令和4年4月～令和5年3月 年間34回＋1回（北河内交流会）＝合計35回 年間累計参加者数 366名＋7名（北河内交流会）＝373名 4月は、（水）13：30～15：00 5月以降は、（土）14：00～15：30 【公民館】 令和4年4月～令和5年3月 年間34回 19：00～20：30 年間累計参加者数350名	今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止策をしっかりと講じながら、さまざまな国・年齢・職業の方々に受講いただいた。受講生の経歴や日本語の習熟度のレベル等はそれぞれであり、入門・初級・中級クラス分けをするなどニーズに合った教室運営を心がけた。 【公民館】 今年度は政府が新型コロナウイルス感染症に関する水際対策を緩和したため、通常どおりに1年間の教室を開講した。また、教室の受講者が増えてきて、最多7カ国の受講者が在籍していた。講師とボランティアは受講生の日本語レベルとニーズに応じて、適切な日本語指導や生活のサポートをしていた。新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に従って教室を開講し、さらに好調で後半の教室は常に定員数に達した。
指定事業	門真市子ども英会話講座「KEIK」	市民プラザ・公民館において、小学3・4年生と小学5・6年生のクラス分けを対象に、子どもたちが外国人とふれあうことができる英会話講座を各施設で年20回以上実施。	【市民プラザ】 令和4年5月14日（土）～令和5年3月4日（土） 年間20回 3・4年生 13：30～14：30 5・6年生 14：40～15：40 年間累計参加者数 445名 【公民館】 令和4年5月28日（土）～令和5年2月18日（土） 年間15回（合同日含むと20回） 3・4年生 13：30～14：30 5・6年生 14：40～15：40 年間累計参加者数 83名	講座の講師は2人以上とし、そのうち1人は英語を母国語とする者を配置した。参加費は前・後期それぞれ5,200円（お菓子代200円込）とした。「まん延防止等重点措置期間」はオンライン授業を実施した。
指定事業	公民館及び市民プラザ運営協議会	年1回以上の開催とする。	令和4年7月14日開催 場所：門真市立公民館 参加委員：5名	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し実施をした。

	教育支援事業 「門真っ子」	門真市内の児童3・4年生を対象に 開催期間：令和4年5月～令和5年3月	【市民プラザ】 3年生参加人数(のべ)801名 4年生参加人数(のべ)1576名 合計35回実施、(のべ)2377名参加	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し実施をした。
	おもちゃライ ブラリーHug くみ	障がい児者への理解を深める活動 開催期間：令和4年4月1日～令和5年 3月末日 主に13:00～18:00	【市民プラザ】 令和4年4月～令和5年3月 年間27回 13:00～21:30 年間累計参加者数 577名	発達障がいがある子どもたちを対象 にしており、今後も継続的に活動を 支援していきたい。
パート ナー シ ッ プ プ ラ ン 事 業	門真はすねク ラブ	パートナーシップ プランの活用	令和4年6月2日～令和5年3月27日まで年 度を通して総合型地域スポーツクラブ の活動を支援した。 合計185回 参加者数2510名 実施講座 ・姿勢改善教室 ・リズム体操 ・スポーツレクリエーション教室 ・フラダンス ・ヨガ ・コードバス ・3タッチ	コロナ禍において活動の制限がある ものの、スポーツ活動を通じて地域 づくりに協働で取り組んだ。今年度 は体育館管理人室の運営を門真はす ねクラブに委託し、より一層の利 用者目線での運営に取り組んだ。次 年度も引き続き地域密着でスポー ズを通じた地域活動を活性化してい く考えである。
	門真市卓球連 盟	パートナーシップ プランの活用	令和4年4月～令和5年3月(計23回) 18:00～21:00 参加者数370名 毎月第2・第4金曜日18:00～21:00 体育室で卓球講習会、卓球フリート レーニングを行った。	新型コロナウイルス感染症拡大防止 対策を徹底し実施をした。コロナ 禍で体を動かす機会が減少してい る中でもあり、参加者の方には運 動不足解消ということで好評であ った。
自主 事業	KADOMA TEENS BASE	【開所時間】 平日(木曜を除く):16:00～18:30 土日祝:14:00～18:30	常設オープン開始と同時に近隣中学 校、高校への施設紹介フリーペー パーの制作・配布を行い、周知を行 った。コアに通うメンバーの中か ら中高生スタッフチームが生まれ、 職員と共にイベントの企画・運 営を行った。夏休みには「TB祭」と 称して夏祭りを実施、コロナ禍に より小規模ではあったものの、 中高生たちがアイデアを出し合 い、自分たちの力で運営する楽し さを感じられるイベントとなった。 また、18歳成人を当事者である高 校生により深く考えてもらうため の企画を行い、消費生活センター によるワークショップの実施や、 周知動画の作成を行った。 利用登録者 50人 年間の延べ利用人数 1422人	8月ごろまではコロナ禍の影響を 引き続き受け、イベント等の開催 に制約があったものの、中高生の 利用者、登録者は少しずつ増え、 不登校気味だった子どもがTBの 利用を続ける中で学校に復帰する など、オフラインでの繋がりや大 人と話ができる場としての役割も 果たすことができた。 また年度末の3月には練習室2に 常設音楽機材を導入、中高生専用 音楽スタジオとして整備した。
自主 事業	かどま大学 「身近な科 学、再発見」 基礎	科学館やイベントで大人気のサイ エンスショー。身近にある科学を 再発見し、楽しく伝える方法を 実践で学ぶ。基礎編 開催期間：令和4年10月15日～ 令和5年2月4日 【ルミエールホール】 9:30～10:30	【ルミエールホール】 令和4年10月15日～令和5年2月 4日 年間5回 9:30～10:30 年間累計参加者数19名	2年目の「かどま大学」である。 特に門真に馴染みの深い講座内 容や、より興味を持って受講し ただける内容とした。 受講生には学生証を発行し学割 が適用されるなど、学生気分も 楽しめるよう取り組みをした。 次年度も引き続き開催する。よ り内容の充実をはかる。
自主 事業	かどま大学 「身近な科 学、再発見」 発展	科学館やイベントで大人気のサイ エンスショー。身近にある科学を 再発見し、楽しく伝える方法を 実践で学ぶ。 開催期間：令和4年10月15日～ 令和5年2月4日 【ルミエールホール】 11:00～12:30	【ルミエールホール】 令和4年10月15日～令和5年2月 4日 年間5回 11:00～12:30 年間累計参加者数31名	
自主 事業	かどま大学 「アピールカ 倍増!デザ インの極意」	グラフィックデザインにおける様 々な知識と作成のコツを、興味 深い話とともにご紹介。プロの デザイナーが何を考えてどこか らアイデアを持ってくるのかを お話しします。 開催期間：令和4年4月22日～ 令和4年12月23日 【ルミエールホール】 19:00-20:30	【ルミエールホール】 令和4年4月22日～令和4年12 月23日 年間8回 19:00-20:30 年間累計参加者数37名	

自主事業	かどま大学 「音楽とともに暮らす」	テクニクスの機材で、ジャズやクラシック等をリラックスした雰囲気の中で聴く。小川氏の音楽経験談とともに楽しく過ごす昼下がりに。開催期間：令和4年5月20日～令和5年3月10日 【ルミエールホール】 15：00～16：30	【ルミエールホール】 令和4年5月20日～令和5年3月10日 年間5回 15：00～16：30 年間累計参加者数81名	
自主事業	かどま大学 「健康を考える」	門真市医師会、歯科医師会、薬剤師会による健康に関する講座。健康に関することを学び、正しく理解し、健康維持を心がける。開催期間：令和4年10月26日～令和5年2月17日 【ルミエールホール】 14：00～15：30	【ルミエールホール】 令和4年10月26日～令和5年2月17日 年間5回 14：00～15：30 年間累計参加者数39名	
自主事業	かどま大学 「はじめての発酵」	近年、注目を集めている発酵食品について、その成り立ちや特徴をわかりやすく紹介。開催期間：令和4年4月23日～令和4年8月27日 【ルミエールホール】 10：00～11：30	【ルミエールホール】 令和4年4月23日～令和4年8月27日 年間5回 10：00～11：30 年間累計参加者数50名	
自主事業	かどま大学 「楽しい話し方」	日常生活や仕事で活かせる楽しくコミュニケーションのとれる話し方などについて学ぶ。開催期間：令和4年5月9日～令和5年1月16日 【ルミエールホール】 14：00～15：30	【ルミエールホール】 令和4年5月9日～令和5年1月16日 年間5回 14：00～15：30 年間累計参加者数273名	
自主事業	かどま大学 「バーチャル旅行記」	人生一期一笑。人は旅人、旅の全てを教えます。開催期間：令和4年4月27日～令和4年12月14日 【ルミエールホール】 10：00～11：30	【ルミエールホール】 令和4年4月27日～令和4年12月14日 年間5回 10：00～11：30 年間累計参加者数166名	
自主事業	かどま大学 「市民活動」	地域活動をやってみたい方を対象に、だれでも参加できるのか、どんな活動があるのかを学び、実践する。開催期間：令和4年5月14日～令和4年7月9日 【市民プラザ】 14：00-15：30	【市民プラザ】 令和4年5月14日～令和4年7月9日の計5回 14：00-15：30 年間累計参加者数10名	
自主事業	門真ローカルラボ「プラザde門真もん市」	門真で生まれたもの限定の販売を目的とするイベント。市民が作った手作り作品や野菜を主に販売をする。販売を通じて地元の特産物を知ったり、参加者同士のつながりを深めることを目的としている。	【場所】 市民プラザ、弁天池公園、イオン古川橋駅前店 10/9 8店 11/13 7店 11/23 弁天池公園2店 12/11 4店 1/15 3店 2/12 イオン古川橋駅前店3店 3/12 2店	前年度同様に、多くの待ち望んでいた声と共に感謝の言葉もいただいた。状況を見ながらやれることを検討して人々の温かみのある施設作りに生かしていきたいと考える。
自主事業	FMハナコ 火曜日	広報面の強化を目的とし、地域のコミュニティラジオにサークル団体や講師、職員が出演し告知を行う。	火曜日	FMハナコと共同事業。門真で活動している、門真にゆかりのあるゲストをラジオで紹介。事業の紹介やサークル団体の活動活性化のため開催した。
自主事業	こどもバレエ	子どもの頃からバレエに触れることで体幹や運動神経の向上をめざす。開催期間：令和4年4月6日～令和5年3月15日	【市民プラザ】 令和4年4月6日～令和5年3月15日 年間30回 17：10～18：00 年間累計参加者数258名	新型コロナウイルス感染症防止対策をとりながら、参加者も安定的に推移した。子ども達に体を動かす機会を提供できた。

自主事業	大人バレエ	初心者大歓迎!バレエで身も心もキレイになりませんか? 開催期間:令和4年6月1日~令和5年3月15日	【市民プラザ】 令和4年6月1日~令和5年3月15日 年間25回 15:30~16:30 年間累計参加者数72名	子ども向けとしてスタートしたバレエ教室だが、大人向けのニーズもあり、今年度からスタートさせた。
自主事業	いきいき百歳体操	健康で長生きするために筋力をつけ、生活の向上に繋げる。 開催期間:令和4年4月4日~令和5年3月27日	【市民プラザ】 令和4年4月4日~令和5年3月27日 年間46回 13:30~15:00 年間累計参加者数811名	共催の門真市シルバー人材センターと協力しながら開催できた。
自主事業	行政書士無料相談	法律に関わることを無料で気軽に相談してもらい生活の向上に繋げる。 開催期間:令和4年5月~令和5年3月(奇数月の第3金曜日)	【市民プラザ】 令和4年5月~令和5年3月(奇数月の第3金曜日) 年間6回 9:30~12:30 年間累計参加者数14名	無料で身近に相談や質問ができる機会の提供をしている。今後も継続して相談会を開催していく。
自主事業	音楽セラピー	音楽を聴いたり楽器を演奏したりして体の感覚や心の回復と向上をめざす。 開催期間:令和4年4月2日~令和5年3月4日	【市民プラザ】 令和4年4月2日~令和5年3月4日 年間10回 13:30~14:20 年間累計参加者数32名	音楽療法士の指導により、音楽を聴いたり、楽器を演奏したり、歌を歌ったりしながら、音楽の力で身体や感覚・心などの回復と向上を目的としている。今年度の参加者は少なかったため、地域で子育ての悩みを持つ保護者に講座の情報が届くよう工夫が必要と考えている。
自主事業	作品展示	海洋堂によるフィギュア展示	【市民プラザ】 令和4年4月1日~令和5年3月31日 10:30~21:30	門真が誇る日本を代表するフィギュアの企画・制作・販売企業『海洋堂』からの作品展示を行った。世界的に有名な企業の作品鑑賞を通じて、市民の誇りや意識向上につながればと思う。
自主事業	マクロ入門	仕事での作業効率を向上させ、若い世代を応援する。 開催期間:令和4年4月3日~令和5年3月19日	【市民プラザ】 令和4年4月3日~令和5年3月19日 年間36回 10:30~12:00 年間累計参加者数182名	12月から無料の体験教室を開催した。席の間隔を開けたり、個々に消毒セットを準備するなど、新型コロナウイルス感染症拡大予防にも努めた。
自主事業	将棋	歴史あるボードゲームを通して思考力を養い、文化に興味を持ってもらう。 開催期間:令和4年4月10日~令和5年3月26日	【市民プラザ】 令和4年4月10日~令和5年3月26日 年間22回 14:00~15:00 年間累計参加者数132名	初めての人対象の将棋教室を開催した。子どもから大人まで世代を超えて参加者が集まった。新型コロナウイルス感染症防止対策を行いながらではあるが、有意義な時間を過ごしていただけた。
自主事業	囲碁	歴史あるボードゲームを通して思考力を養い、文化に興味を持ってもらう。 開催期間:令和5年1月22日~令和5年3月26日	【市民プラザ】 令和5年1月22日~令和5年3月26日 年間5回 15:00~16:00 年間累計参加者数3名	将棋教室に続いて、初めての人対象の囲碁教室を開催した。
自主事業	ヨガ	身体を動かすことで健康を意識し、改善する。 開催期間:令和4年4月5日~令和5年3月21日	【市民プラザ】 令和4年4月5日~令和5年3月21日 年間33回 19:00~21:15 年間累計参加者数 469名	新型コロナウイルス感染症拡大予防策をとりながら開催。1部への申込が多かった。
自主事業	自力整体	自律神経を自ら整え、生活の向上に繋げる。 開催期間:令和4年4月6日~令和5年3月15日	【市民プラザ】 令和4年4月6日~令和5年3月15日 年間33回 19:30~20:30 年間累計参加者数231名	新型コロナウイルス感染症拡大予防策をとりながら開催。
共催	子育て教室(コモンセンス・ペアレンティング) 共催:NPO法人コミュニティー信託	日々の中で子どものいい行動を増やし、良好で前向きな親子関係を構築する。 開催期間:令和4年5月22日~令和5年3月12日	【市民プラザ】 令和4年5月22日~令和5年3月12日 年間11回 10:00~11:00 年間累計参加者数 1名	前向きなしつけの方法などを学び良好な親子関係を構築するために実施。参加は少なかったが、子どもを取り巻く環境は様々で今後もあらゆる角度からサポートをしていきたいと考える。次年度も告知の方法を検討しながら継続していく。

自主事業	みんなで簡単ダンス	ダンス未経験の方でも簡単に踊れるようになるということを知ってもらい、楽しく体を動かしてもらおう。 開催期間：令和4年4月2日～令和5年3月18日	【市民プラザ】 令和4年4月2日～令和5年3月18日 年間33回 11:00～12:10 年間累計参加者数349名	ダンスが苦手な子どもでも参加しやすいように取り組んだ。少しずつではあるが参加も増え、クラスを増やすなどを検討し、よりニーズに合わせた講座にしていきたい。
自主事業	体操教室	数々の大会で優勝経験やテレビ番組SASUKEにも出場経験がある者を講師に迎え、楽しくカラダを動かそう！をテーマに開講した。 開催期間：令和4年12月5日～令和5年3月20日	【市民プラザ】 令和4年12月5日～令和5年3月20日 年間57回 【1部】 15:30～16:30 【2部】 16:35～17:35 年間累計参加者数349名	新型コロナウイルス感染症拡大予防策をとりながら開催。昨年度は親子体操教室を実施していただいたが、参加者のニーズに合わせて子ども対象の体操教室としたことにより、参加者の増加につながった。
自主事業	無言の演劇	身体表現を駆使して門真から全国へ発信している劇団「劇団杏劇屋」による台詞を使わない演劇に挑戦する。パントマイムなどの技術も使い、無言の演劇を作ってみた。	【ルミエールホール】 6/11 10:00～11:30 7名	新型コロナウイルス感染症拡大予防策をとりながら開催。参加者は定員に満たなかったが、じつくりと学ことができた。参加いただいた方からは次回も参加したいという希望の意見が多かった。
自主事業	天体観望会	【夏】と【冬】に、那須香大阪天文台台長の中島健次氏を講師に迎え、実際に望遠鏡を覗きながら、天体についての講義を受ける。	【ルミエールホール】 9/3 19:20～21:00 22名 1/28 18:20～20:00 26名 年間累計参加者数48名	新型コロナウイルス感染症拡大予防策をとりながら開催。残念ながら雨天のため当日キャンセルされた方も多かった。参加された方はそれぞれ熱心に講義を聞き望遠鏡から月を見た時にはとても感動されていた。
自主事業	ロボプログラミング	大阪電気通信大学教育コンテンツデザイン研究室による、小学校のプログラミング授業でも使われる「mBot」を使って、プログラミングを体験しよう。	【市民プラザ】 8/22 13:00～14:00 11名	新型コロナウイルス感染症拡大予防策をとりながら開催。大学生から学講座を通じて参加した親子で一緒に学べる機会が提供できた。
自主事業	パンサーズと身体を動かそう！	パナソニックパンサーズとカラダを動かそう。バレーボールを使って健康促進！指導はパンサーズ現役選手です。	【市民プラザ】 6/22 10:00～11:30 25名	新型コロナ感染対策を行いながら実施した。普段、スポーツをする機会が少ない方からも参加があった。プロの選手から学ぶ機会はそれぞれの学びのきっかけとなった。
自主事業	藤岡幸夫のきつと音楽が好きになる	クラシック音楽を身近に感じてもらうため、関西フィルハーモニー管弦楽団さんと首席指揮者の藤岡さんに協力を得て、音楽初心者の方でも楽しめるような講義と練習風景の見学を実施した。	【ルミエールホール】 10/27 50名	新型コロナウイルス感染症拡大予防策をとりながら開催。初めての企画で首席指揮者の藤岡さんの講座はとても楽しくわかりやすくお話しいただいた。また、練習の様子の見学もとても良い経験ができたと多くの方から良かったとの感想をいただいた。
自主事業	気象キャスター蓬菜さんと学ぶ天気・防災の話	空が教えてくれること、お天気と防災について学びます。また、大雨などの自然災害の際にどのように身を守れば良いのか、天気予報の見方と活用を学び、防災意識を高めよう！	【ルミエールホール】 5/12 10:00～11:30 77名 11/16 10:00～11:30 78名 年間累計参加者数155名	新型コロナウイルス感染症拡大予防策をとりながら開催。門真市の防災マップを使って説明していただくなど実践に活かせる講座となった。
自主事業	諦めない美を学ぶ	外面、内面、精神面から真の美しさを引き出すための講座。いくつになってもチャレンジし続ける大切さやそこから学んだものを伝え、足の使い方により一層美しく輝く秘訣も学べます。	【ルミエールホール】 10:00～11:30 5/14 (20名) 6/18 (18名) 7/9 (11名) 8/20 (13名) 9/10 (11名) 年間累計参加者数73名	新型コロナウイルス感染症拡大予防策をとりながら開催。女性が意識しやすい題材をテーマにしたことで初めてかどま大学に参加された方も多かった。
自主事業	こども体操教室	親子でコミュニケーションを取りながら、自然と運動習慣を身に付ける。 毎週金曜日14:00～14:50 主に公民館は第1・第3金曜日、市民プラザは第2・第4金曜日で開講。 対象：2～4歳と保護者。9組限定。	【市民プラザ】 令和4年4月～令和5年3月 年間24回 年間累計参加者数258名	新型コロナウイルス感染症拡大予防策をとりながら開催。残念ながら参加者が増えず、また講師の体調のこともあり今年度で閉講となった。

自主事業	こども体操教室	親子でコミュニケーションを取りながら、自然と運動習慣を身に付ける。 毎週金曜日14:00～14:50 主に公民館は第1・第3金曜日、市民プラザは第2・第4金曜日で開講。 対象：2～4歳と保護者。10組限定。	【公民館】 令和4年5月6日～令和5年3月17日 4月～9月 14:00～14:50 10月～3月 14:20～15:10 年間累計参加者数34名	新型コロナウイルス感染症拡大予防策をとりながら開催。 【公民館】 4月は受講希望者がいなかったため開催中止。
自主事業	テコンドー教室 & 空手教室	運動習慣や礼儀などを身に付けて行く。 毎月第1・第2・第3金曜日 テコンドー教室 17:15～18:15 空手教室 18:30～19:30 対象：4歳～12歳（小学生以下） 両教室10名まで。 （*「空手」2022年5月より受講者ゼロのため閉講）	令和4年4月～令和5年4月 年間26回 年間累計参加者数 テコンドー133名 空手1名	新型コロナウイルス感染症拡大予防策をとりながら開催。空手受講者がいなかった為、テコンドーのみの開催となった。

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
その他	職員研修		【全体】 職員研修 【市民プラザ】 情報漏えい対策研修（全職員） 経理研修（1名） 事業企画管理研修（2名） 【公民館】 情報漏えい対策研修（全職員） 経理研修（1名）	施設管理職員として必要なスキルアップや、基本業務に関する研修を行った。研修だけに限らず、毎月の全体会議やそれぞれの部門会議にて職員の情報共有や意識の改革を行ってきた。
	個人情報保護	本協定書第21条に基づき遵守	全職員に実施	
	情報公開	基本協定書第22条に基づき実施	情報公開請求なし	情報公開請求がなかったため対応はなかった。
	緊急対応	基本協定書第20条に基づき実施	救急搬送に対して、直ぐに対応できるように対応方法について共有した。	職員の緊急時対応については常に情報共有している。 また、熱中症対策として夏季期間中は冷凍ドリンクを販売するなど、できる限りの対策を実施した。 引き続き門真市危機管理課と連携した防災事業を行うなどし、職員全体の危機管理意識の維持を図る。

事業達成度評価 コメント

まず、管理者としての毎月の報告書提出が大幅に遅れたことにより、施設管理運営に影響が出る可能性があったことについて、大変ご迷惑をおかけしたと反省している。次年度からは気を引き締めて対応していきたいと考えている。2022年度は指定管理1年目に続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じつつ、利用者目線に立った管理・運営に努めた。利用者にも感染拡大防止対策に理解・協力を得ながら実施したため、利用者が少しずつ増えていった。新型コロナウイルスの影響で、活動を中止された団体や、活動人数が大幅に減少してしまった団体など、それぞれの課題を共有しスタッフ一同で解決や対策を検討した。利用者の皆さんに寄り添い共に成長していく事を意識してきた。また、事業に関しては「生涯学習フェスティバル」「公民館まつり」を2年ぶりにリアル開催することができ、参加された団体や来館していただいた皆さんから、実施できて良かった、活動のはげみになると嬉しい感想を多くいただいた。

少しずつではあるが、皆さんの活動のおかげで館内が明るく活気がでてきた。更に、皆さんの活動が活発にできるよう、検討工夫を行っていききたい。また、設置希望の多かった飲食の提供についても、飲食スペースを広げたり、実験的にパンの販売を行うなど、ニーズの調査を行いながら、可能性を広げていけるよう検討を続けた。次年度には継続しての販売ができるよう、検討をかさねていききたいと思っている。その他、学習室のそれぞれの利用の状況や、目的に合わせてレイアウトの変更、少し話せるスペースを設置するなど生活スタイルにあわせて変更や工夫を行った。今後も常に、利用者の立場に立って、ニーズを図り改善や工夫を行っていききたいと考える。また、利用が増えるにあたり、ケガや緊急事態の対応も増加することも考えられ、職員での定期的な緊急対応に関する研修や情報共有を行いながら、職員の意識向上と安全に利用していただくため、管理をおこなって行きたいと考える。

事業達成度評価

C

凡例：事業達成度評価の区分

- A : 協定事項等に定める水準を上回っている
- B : 協定事項等に定める水準と同程度である
- C : 協定事項等に定める水準を満たすことができなかった

（2）利用者満足度の分析・評価

1	項目	回答結果・対応状況	分析
利用者アンケート調査 生涯学習センター	実施方法 期間 回答者数	窓口で配布とアンケートフォームにて実施 2023年2月中旬～3月上旬 116人	
	年齢及び年代について①②	【性別】 男性 11人 (9.5%) 女性 102人 (87.9%) 無回答 3人 (2.6%) 【年代別】 10代以下 2人 (1.7%) 20代 0人 (0%) 30代 0人 (0%) 40代 12人 (10.4%) 50代 5人 (4.3%) 60代 13人 (11.2%) 70代以上 77人 (66.4%) 無回答 7人 (6.0%)	男女比で見ると圧倒的に女性の回答が多く、年代は66%が70代以上となっており、高齢の方から多くの回答をいただいた。
	利用の頻度について③	週2回以上 13人 (11%) 週1回 43人 (37%) 月2回以上 40人 (34%) 月1回 17人 (15%) 年数回 1人 (1%) 初めて 2人 (2%) 無回答 0人 (0%)	利用頻度については「週1回」「週2回以上」で約50%を占めており、定期的にご利用いただいているのがわかった。
	施設の清掃など環境について④	【施設の環境】 良い 66人 (56.9%) おおむね良い 24人 (20.7%) 普通 24人 (20.7%) あまり良くない 2人 (1.7%) 良くない 0人 (0%) 無回答 0人 (0%)	清掃状況については「良い」と「おおむね良い」と合わせると78%が良いと評価していただいた。
	施設・設備の充実度⑤	【備品や設備の状況】 良い 58人 (50%) おおむね良い 28人 (24.1%) 普通 26人 (22.4%) あまり良くない 4人 (3.5%) 良くない 0人 (0%) 分からない 0人 (0%)	設備の状況についても約74%の方に「良い」「おおむね良い」と評価いただいた。引き続き丁寧な管理や利用者の目線に立った運営管理を心がけていきたい。
	施設の利用のしやすさ⑥	【施設利用のルール】 良い 60人 (51.7%) おおむね良い 17人 (14.7%) 普通 36人 (31%) あまり良くない 3人 (2.6%) 良くない 0人 (0%) 分からない 0人 (0%)	施設利用について約67%の方から良いと評価いただいた。分かりやすいポスターやチラシ等の案内や職員の説明についてもわかりやすい対応を心がけていきたい。
	職員の対応・態度⑦	【職員の案内や対応】 良い 65人 (56%) おおむね良い 21人 (18%) 普通 28人 (24%) あまり良くない 2人 (2%) 良くない 0人 (0%) 分からない 0人 (0%)	約74%の利用者の皆さんから「良い」「おおむね良い」と評価いただいている。引き続き職員の対応に関する研修や勉強会を開催しながら、親切で丁寧な対応を心がけていきたい。
	施設の取り組むべき課題について	設備や備品の改善が必要 必要12人 (10%) / 不要104人 (90%) 施設予約方法の改善が必要 必要12人 (10%) / 不要104人 (90%) 使用時間区分の改善が必要 必要5人 (4%) / 不要111人 (96%) 講座・イベント内容の改善が必要 必要10人 (9%) / 不要106人 (91%) サークル情報提供の改善が必要 必要19人 (16%) / 不要97 (84%) 講座・イベント情報の改善が必要 必要15人 (13%) / 不要101人 (87%)	設備や備品の改善から利用の方法など、様々なご意見をいただいた。今後も利用者目線に立った見直しや改善を行いながら、気持ちよくご利用いただけるよう心がけていきたい。

	主な意見・要望等の内容	対応状況等
2 意見・要望等からの	トイレの便座が冷たすぎる。/正門正面の時計を修理してほしい。	トイレ便座の取り替えについては費用もかかるため対応は難しいと考える。時計については市と相談する。
	サークル活動しているので施設は定まって欲しい。利用人数が多い為、小教室では活動しにくい。キャンセルで空室になっている時がある。	お部屋については、公平性の観点から、公共施設予約システムで抽選をしている。タイミングによってはキャンセルが出てしまうこともあり得る。今後も、システムの操作方法を丁寧にお伝えしていくとともに、利用者により添った対応に努める。
	部屋に姿見（鏡）があると良い。机の脚が揃っていないのがある。揃えて欲しい。	市と相談する。

利用者満足度評価 コメント

昨年度同様に、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、利用団体の活動も落ち込んでいたが、少しずつではあるが、活動再開が見えてきた。清掃や設備管理については概ね良いとの感想をいただいていた。気持ちよくご利用いただくため、親切丁寧な対応を心がけていきたい。

1	項目	回答結果・対応状況	分析
利用者アンケート調査 青少年活動センター	実施方法 期間 回答者数	窓口で配布とアンケートフォームにて実施 2023年2月中旬～3月上旬 47人	
	年齢及び年代について①②	【性別】 男性 7人 (15%) 女性 39人 (83%) 無回答 1人 (2%) 【年代別】 10代以下 0人 (0%) 20代 4人 (8.5%) 30代 1人 (2.1%) 40代 11人 (23.4%) 50代 4人 (8.5%) 60代 5人 (10.6%) 70代以上 20人 (42.6%) 無回答 2人 (4.3%)	女性からの回答を多くいただいた。回答者が40代以降が多い結果となった。もう少し青少年の年代の方の利用を増やしていくとともに、アンケートなどでも多くのご意見をいただきたいと思う。
	利用の頻度について③	週2回以上 6人 (13%) 週1回 20人 (43%) 月2回以上 17人 (36%) 月1回 1人 (2%) 年数回 3人 (6%) 初めて 0人 (0%) 無回答 0人 (0%)	「週1日」「月2回以上」のご利用が多く、定期的に利用いただいているのがわかる。より多くの皆様にご利用いただけるよう、ニーズに合わせた講座を開催するなど、工夫をしながら取り組んでいきたい。
	施設の清掃など環境について④	【施設的环境】 良い 31人 (66%) おおむね良い 10人 (21%) 普通 6人 (13%) あまり良くない 0人 (0%) 良くない 0人 (0%) 無回答 0人 (0%)	「良い」「おおむね良い」で約80%の回答となった。清掃に関しても利用後は利用者の皆さんに綺麗に保っていただくなど協力いただきながら、清潔で気持ちの良い施設を保てた。
	施設・設備の充実度⑤	【備品や設備の状況】 良い 25人 (53%) おおむね良い 14人 (30%) 普通 7人 (15%) あまり良くない 1人 (2%) 良くない 0人 (0%) 無回答 0人 (0%)	施設、設備の状況に関しても約80%の方に良いという評価をいただいた。老朽化による不具合も発生しているができる範囲で自分達で修繕するなど費用を抑えながら修繕を心がける。大規模な修繕については引き続き門真市とも相談しながら進めていきたい。
	施設の利用のしやすさ⑥	【施設利用のルール】 良い 22人 (47%) おおむね良い 10人 (21%) 普通 14人 (30%) あまり良くない 1人 (2%) 良くない 0人 (0%) 無回答 0人 (0%)	貸し出し時間の前後に空き時間がないため、利用団体にお待たせすることもあり時間の設定について見直す機会があればと思う。

職員の対応・態度⑦	【職員の案内や対応】 良い 29人 (62%) おおむね良い 10人 (21%) 普通 8人 (17%) あまり良くない 0人 (0%) 良くない 0人 (0%) 無回答 0人 (0%)	約80%の方から「良い・おおむね良い」という評価をいただいた。今後も、職員研修や勉強会などの機会を作り気を引き締めて指導、運営を行う。
施設の取り組むべき課題について	設備や備品の改善が必要 必要8人 (17%) /不要39人 (83%) 施設予約方法の改善必要 必要5人 (11%) /不要42人 (89%) 使用時間区分の改善が必要 必要3人 (6%) /不要44人 (94%) 講座・イベント内容の改善が必要 必要3人 (6%) /不要44人 (94%) サークル情報提供の改善が必要 必要4人 (9%) /不要43人 (91%) 講座・イベント情報の改善が必要 必要5人 (11%) /不要42人 (89%)	少数ではあるが改善要望のご意見をいただいた。改善の方法についても検討する。
2 意 見 市 民 等 の 要 望 等 の	主な意見・要望等の内容	対応状況等
	姿見（鏡）が欲しい。	購入を検討する。
	3Fの練習室の天井の換気口が汚れている。玄関入口の時計、修理して欲しい。	換気口については至急確認する。/正門正面の時計については市と相談する。
	練習室2は予約できないが、あまり使用されていないのなら開放してほしい。	KADOMA TEENS BASEの音楽室として使用しており、一般解放はしていない。お問い合わせがあれば丁寧に説明をしたい。

利用者満足度評価 コメント

- KADOMA TEENS BASEの利用満足度は高く、子どもたちからは「もっと長い時間開けてほしい」という声もあがっている。青少年活動センター内の各貸室についてもTEENS BASEを通して中高生が利用する機会が増え、サークル活動も生まれている。
- 施設の設置目的に合わせて、より一層30歳以下の利用促進を進めていきたいと考える。

1 利用者アンケート調査 体育館・グラウンド	項目	回答結果・対応状況	分析
	実施方法 期間 回答者数	窓口で配布とアンケートフォームにて実施 2023年2月中旬～3月上旬 61人	
	年齢及び年代について①②	【性別】 男性 32人（52%） 女性 24人（39%） 無回答 5人（8%） 【年代別】 10代以下 2人（3%） 20代 4人（7%） 30代 9人（15%） 40代 11人（18%） 50代 2人（3%） 60代 10人（16%） 70代以上 19人（31%） 無回答 4人（7%）	中高年の方が中心であるが、幅広い年齢の方にご利用いただいていると思う。また、男性の利用も多いのが特徴。特にアンケートの記入はいただけていないが、青少年の利用の増加がうかがえる。
	利用の頻度について③	週2回以上 16人（26%） 週1回 21人（34%） 月2回以上 14人（23%） 月1回 9人（15%） 年数回 1人（2%） 初めて 0人（0%） 無回答 0人（0%）	週2回以上、週1回が半数以上を占め、利用の頻度の高さがうかがえる。そこから今まで利用したことがない方々にも活動の場が広がればと思う。
	施設の清掃など環境について④	【施設の環境】 良い 27人（44%） おおむね良い 11人（18%） 普通 19人（31%） あまり良くない 2人（3%） 良くない 2人（3%） 無回答 0人（0%）	良い、おおむね良いが半数以上あるが、施設の老朽化もあり良くない、あまり良くないとの回答もあった。少しでも気持ちよくご利用いただくために、整理整頓や清掃についても注意して行っていきたいと考える。
	施設・設備の充実度⑤	【備品や設備の状況】 良い 22人（36%） おおむね良い 10人（16%） 普通 18人（30%） あまり良くない 9人（15%） 良くない 2人（3%） 無回答 0人（0%）	良い、おおむね良いが半数回答いただいているが、良くない、あまりよくないの回答も約2割の回答がある。施設の老朽化もあり予算的にも対応が難しいところもあるが、気持ちよくご利用いただけるよう心がけていきたい。
	施設の利用のしやすさ⑥	【施設利用のルール】 良い 28人（46%） おおむね良い 12人（20%） 普通 19人（31%） あまり良くない 2人（3%） 良くない 0人（0%） 無回答 0人（0%）	大半の方に良いと回答いただいた、引き続き利用者さんへの声かけやコミュニケーションをとりながら適切な対応を心がけていきたい。
	職員の対応・態度⑦	【職員の案内や対応】 良い 35人（57%） おおむね良い 9人（15%） 普通 16人（26%） あまり良くない 0人（0%） 良くない 1人（2%） 無回答 0人（0%）	約6割の方から良いと回答いただいた。安全に気持ちよくご利用いただくためにも、職員研修を行いながら対応していきたい。
	施設の取り組むべき課題について	設備や備品の改善が必要 必要31人（51%） / 不要30人（49%） 施設予約方法の改善必要 必要11人（18%） / 不要50人（82%） 使用時間区分の改善が必要 5人（8%） / 不要56人（92%） 講座・イベント内容の改善が必要 4人（7%） / 不要57人（93%） サークル情報提供の改善が必要 9人（15%） / 不要52人（85%） 講座・イベント情報の改善が必要 8人（13%） / 不要53人（87%）	施設の老朽化もあり設備や備品の改善を希望される回答が多かった。できる範囲で修繕を行いながら、利用の充実を図ってきたい。

	主な意見・要望等の内容	対応状況等
2 意・市 民 要 等 望 か ら の	カーテンや卓球台ネットの修繕をお願いしたい。	適時確認し修繕を行う。
	物置の整理整頓をお願いしたい。	至急確認して対応を検討する。
	柔道場のコンセントが一部使用できない所がある！コンセント2カ所以上使用するとブレーカーが落ちる。	電気容量/予算のこともあり、増設できるか検討する。
	剣道場・柔道場にエアコンや扇風機をつけてほしい。	電気容量/予算のこともあり、増設できるか検討する。

利用者満足度評価 コメント

幅広い性別や年齢の方々にご利用いただけた。設備や備品などの不備も多く見受けられた。次年度には優先順位をつけ、市にも相談しながら施設の充実を図っていきたいと考える。
また、夏場の熱中症予防のため凍らせたドリンクを販売するなど工夫も行った。設備導入・更新については限界もあるので工夫しながら改善に繋げていきたい。

1	項目	回答結果・対応状況	分析
利用者アンケート調査 公民館	実施方法 期間 回答者数	窓口で配布とアンケートフォームにて実施 2023年3月15日～3月21日 123人	
	年齢及び年代について①②	【性別】 男性 42人 (34.15%) 女性 80人 (65.04%) 答えたくない 1人 (0.81%) 【年代別】 10代以下 9人 (7.3%) 20代 1人 (0.8%) 30代 1人 (0.8%) 40代 8人 (6.5%) 50代 9人 (7.3%) 60代 19人 (15.5%) 70代以上 68人 (55.3%) 答えたくない 8人 (6.5%)	女性から、また70代以上の利用者の方々から多くの意見を頂いた。若年層の利用拡大が課題と思われる。
	利用の頻度について③	週2回以上 18人 (14.6%) 週1回 40人 (32.5%) 月2回以上 41人 (33.3%) 月1回 19人 (15.5%) 年数回 5人 (4.1%) 初めて 0人 (0%)	約9割の利用者が、定期的な利用であることがわかった。
	施設の清掃など環境について④	【施設の環境】 悪い 0人 (0%) あまり良くない 2人 (1.6%) 普通 30人 (24.4%) おおむね良い 30人 (24.4%) 良い 61人 (49.6%)	「おおむね良い」「良い」を合わせると、約7割の利用者から高評価していただいた。しかし「普通」の割合も高く、「あまり良くない」の意見も数件あったので、今後注意していきたい。
	施設・設備の充実度⑤	【備品や設備の状況】 悪い 0人 (0%) あまり良くない 2人 (1.6%) 普通 32人 (26%) おおむね良い 36人 (29.3%) 良い 53人 (43.1%)	約7割の利用者に「おおむね良い」「良い」と評価をいただいた。設備面や備品で使いづらいものなどが無いかを、利用者目線で考え、運営管理をしたい。
	施設の利用のしやすさ・ルール⑥	【施設利用のルール】 悪い 2人 (1.6%) あまり良くない 6人 (4.9%) 普通 39人 (31.7%) おおむね良い 24人 (19.5%) 良い 52人 (42.3%)	「良い」「おおむね良い」「普通」を合わせると、約8割の利用者には現状の施設利用ルールをご理解いただけている。ただし、一部わかりづらいとのご意見もあるので、わかりやすい説明や掲示に努めたい。
	職員の対応・態度⑦	【職員の案内や対応】 悪い 0人 (0%) あまり良くない 2人 (1.6%) 普通 27人 (22%) おおむね良い 25人 (20.3%) 良い 69人 (56.1%)	2人の利用者の方から「あまり良くない」と評価あり。わかりやすい説明、丁寧な対応を心掛けるよう職員一同努めていきたい。

施設の取り組むべき課題について	<p>【設備や備品の改善が必要】 （なし）95人（77.2%） （ある）28人（22.8%）</p> <p>【施設予約方法の改善必要】 （なし）112人（91.1%） （あり）11人（8.9%）</p> <p>【使用時間区分の改善が必要】 （なし）112人（91.1%） （ある）11人（8.9%）</p> <p>【講座・イベント内容の改善が必要】 （なし）117人（95.1%） （あり）6人（4.9%）</p> <p>【サークル情報提供の改善が必要】 （なし）111人（90.2%） （あり）12人（9.8%）</p> <p>【講座・イベント情報の改善が必要】 （なし）112人（91.1%） （あり）11人（8.9%）</p>	（なし）と回答いただいている設問が多いが、（ある）と回答いただいた設問も少数ではあるがあった。すぐに改善できるものは即座に取り組み、今後も利用者目線での運営管理を努めてまいりたい。
2 市民等からの意見・要望等	主な意見・要望等の内容	対応状況等
	トイレを洋式にして欲しい。	公民館には多目的トイレと1階女子トイレの2カ所となります。様式化は市と相談の上検討いたします。
	文字表示板があれば聴覚障がい者だけでなく、子供や高齢者もわかると思う。	表示板については前向きに検討します。
	短時間区分利用にしてほしい。	条例に定められているもので現状では変更は難しいです。
	子供向けイベントや行事ごとを増やしてほしい。地元中高生のブラスバンド部やコーラス部の発表の場をつくってあげてほしい。音楽家を呼んでコンサートや落語会などの行事ごとを増やしてほしい。	市の指定事業は公民館祭り、日本語教室、KEIKのみとなります。指定管理者の自主事業として、子ども向けのイベントや、音楽イベントを増やすことを検討いたします。
	集会室の黒幕が完全に仕舞えないので映画上映会の時に光が入ってきて困る。	施設備品が古く申し訳ございません。すべての扉と黒幕を閉めることにより、光はかなり防げます。ただし上映中に入出入りをすると光が入ってしまいます。
	集会室の鏡の部分を増やしてほしい。	現状は壁に常設の鏡と、可動式の鏡が1枚で対応をお願いしております。
	公民館LINEをつくってはどうか？	公民館では、facebook、Twitter、Instagramを使っています。LINEについては検討いたします。
	机、椅子など設置した状態にしてほしい。	利用者様によっては、机、椅子を使わない場合も多数ございますことを、ご理解ください。
	会場の使用料が高い。	団体様によっては減免等の割引もございますので、お問い合わせください。
倉庫を無料にしてほしい。	倉庫の無料化は現状では難しいです。	
ゴミ箱を設置してほしい。	家庭ごみの持ち込み、食べ残しや、飲み物が入った状態で捨てるなど、の問題が多数あったため、ゴミ箱は今年度から廃止としました。ご理解頂けますようお願いいたします。	

利用者満足度評価 コメント

アンケート内容は概ね「良い」の回答をいただいているが、施設利用のルールや清掃環境、職員の態度について「あまり良くない」と厳しいご意見をいただいた。気持ちよく利用してもらう為にも職員一同気を引き締め運営管理を行っていきたい。

（3）収支状況の分析・評価

収入の部

（単位：千円）

		予算額	実績額	実績 - 予算	備考
委託料		126,104	126,104	0	
利用料金等	施設利用料	9,600	10,030	430	
	事業収入	6,800	3,469	-3,331	
	雑収入	2,500	1,325	-1,175	
				0	
	雑入		3,850	3,850	
収入合計		145,004	144,778	-226	

支出の部

税込

（単位：千円）

大項目	小項目	予算額	実績額	予算 - 実績	備考
人件費	給与費	47,900	51,487	-3,587	賃金の引上げや設備や園芸の専門スタッフの配置を行なったため増額になった
	福利厚生費			0	
	法定福利費			0	
	賃金等			0	
事務費	印刷費	3,650	189	3,461	広告宣伝費含む
	通信費	1,800	1,038	762	
	保険料	470	450	20	
	事務用品費			0	
	旅費交通費		237	-237	
	賃借料	300	754	-454	
管理費	業務委託費	42,718	40,030	2,688	
	光熱水費	16,200	21,969	-5,769	
	修繕費	2,500	1,493	1,007	
	燃料費		310	-310	
物件費	備品購入費	4,500	4,100	400	プール券など
事業費	事業費	11,470	4,873	6,597	
公租公課	租税公課	40	5,054	-5,014	講師謝礼金に含まれる消費税を租税公課として分けて計上しているため
その他	LEDリース	5,483	6,019	-536	
	雑費	1,600	318	1,282	
	手数料			0	
	利用料還付			0	
	一般管理費	5,400	5,400	0	
		0	800	-800	次年度繰越金
支出合計		144,031	144,521	-490	

収支（実績ベース）

144,778	-	144,521	=	257
---------	---	---------	---	-----

収支状況評価コメント

新型コロナウイルス感染拡大の影響で利用減や登録団体数の減少の影響により、施設利用料と事業収入が大幅な減収となった。
 水光熱費の高騰による影響も大きく、門真市指定管理施設物価高騰対策支援金により調整することができた。
 コロナの影響やスポーツパークの開設など事業展開の遅れもあり、次年度7月のかどま大学のうんどう学科の開設のための費用として、次年度繰越金として計上した。